

2月署長挨拶

皆さんこんにちは

1月に入りますと、流氷の接岸や本格的な冷え込みがあり、町内でもマイナス20度を下回る日も出てきており、オホーツクの厳しい自然環境を感じております。また、1月下旬の悪天候時には、大きな事故はありませんでしたが、国道の通行止めやその付近道路でのスタック事案の発生もあり、今一度、道路情報や気象情報を確認してからの外出をお願いします。1月10日に、事故や事件の緊急通報電話である「110番」の啓発をロックバレースキー場において実施させて頂きました。スキーの得意な職員やその家族による「110番の正しい利用」などの登りを持つてのゲレンデ滑走や道の駅において、「110番の正しい利用」を始め「飲酒運転根絶・交通死亡事故の抑止」「特殊詐欺被害防止」などについての啓発活動を実施しました。



その中でも、次の2点について注意をお願いします。

- (1) 特殊詐欺被害の防止
特殊詐欺グループが、皆さんから騙し取ったお金で裕福な生活をするのは絶対に許すことは出来ません。管内住民の皆さんは、メールや架空請求の葉書など、様々な角度から詐欺グループのアクションを受けている現状です。普段から家族で特殊詐欺を話題にすることや、お金に関する電話やメールには、一人で判断しないで、家族や知り合い、警察などに相談することで、被害防止を図って頂きたいと思っております。また、ニュースなどにも関心を持ち、手口を知ってもらい、騙されてお金を振り込む、送金することの無いようにして頂きたいと思っております。

- (2) 交通死亡事故の抑止
交通死亡事故については、昨年から増加傾向となり若者から高齢者まで様々な年代で被害者が出ている現状です。遠軽警察署管内では、スリップによる路外逸脱や駐車場での事故が多いことから、管内の事故の発生状況を踏まえたパトロールなどの街頭活動の強化を行い、交通死亡事故の抑止を図っていきたく考えています。

また冬道の交通事故防止のポイントとしては、次のことをお願いします。

- ① 余裕を持った運転
積雪等による渋滞発生などで、普段より時間がかかることがありますので、天気や道路状況を事前に把握して、時間に余裕を持ってください。
- ② スピードダウンと慎重な運転
冬道では、スリップによる交通事故の危険性が高まっています。常に道路状況に合わせてスピードダウンなど、慎重な運転に努めてください。
- ③ 「急」のつく運転操作は危険
急発進、急加速、急ハンドル、急ブレーキなど、「急」のつく運転操作はスリップにつながりますので、余裕ある運転に努めましょう。
- ④ 交差点に注意
雪山などで見通しが悪くなった交差点においては、「車が来ているかもしれない」「歩行者が歩いているかもしれない」と危険を予測して、しっかりと安全確認をしましょう。
- ⑤ 悪天候に注意
吹雪や大雪などの悪天候時の運転では、吹きだまりや視界不良などによる立ち往生等の危険性が高まりますので、不要不急な外出は控えましょう。やむを得ず車で外出するときには、事前に道路情報や気象情報を確認するとともに、防寒具やスコップなどを準備しておきましょう。

この2点を中心に皆さんと共にしっかりと向き合うことができれば、遠軽警察署管内の犯罪の抑止にも繋がっていくと考えていますので、御協力を宜しくお願いします。また、今の時期は、寒さが一段と厳しい季節となっておりますので、健康にも十分に気をつけて頂きたいと思っております。

令和6年2月1日
北見方面遠軽警察署長
前田 敏昭